

中小企業景況調査報告書

2023年1月～3月期

高知県商工会連合会

中小企業景況調査

[調査事項]

1. 調査対象

- (1)調査対象地区
- | | | | | |
|-----|-----|------|------|-----|
| 室戸市 | 芸西 | 香南市 | 香美市 | 春野 |
| 佐川町 | 越知町 | 中土佐町 | 四万十町 | 黒潮町 |
- (2)調査企業数 150企業
- (3)回答企業数 146企業 (回答率：97.3%)

2. 調査対象期間

2023年1月～3月期を対象とし、調査時点は2023年3月1日とする。

3. 調査方法

- (1)商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2)調査対象地区は市町村人口規模に勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 回答企業数の内訳

業 種	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	31	21.2
建 設 業	22	15.1
小 売 業	43	29.5
サービス業	50	34.2
合 計	146	100.0

注記 本報告書のD Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査事項についての増加（上昇、好転、長期化）の企業割合と減少（低下、悪化、短期化）企業割合の差を示すものである。

Ⅰ. 産業全体の景況概要

○商工会地域における今期（2023年 1月～ 3月期）の状況

[製 造 業]

(D I 値)

期 項目	2022年10月～12月	2023年 1月～ 3月	対 前 期 比
売 上 額	16.6	△ 20.0	36.6ポイント下降
採 算	△ 26.6	△ 16.6	10.0ポイント上昇
資 金 繰 り	△ 20.7	△ 10.4	10.3ポイント上昇

[建 設 業]

(D I 値)

期 項目	2022年10月～12月	2023年 1月～ 3月	対 前 期 比
完 成 工 事 額	△ 13.0	△ 9.6	3.4ポイント上昇
採 算	△ 34.8	△ 36.4	1.6ポイント下降
資 金 繰 り	△ 8.7	△ 9.1	0.4ポイント下降

[小 売 業]

(D I 値)

期 項目	2022年10月～12月	2023年 1月～ 3月	対 前 期 比
売 上 額	△ 18.2	△ 2.3	15.9ポイント上昇
採 算	△ 52.3	△ 43.2	9.1ポイント上昇
資 金 繰 り	△ 25.0	△ 27.3	2.3ポイント下降

[サービス業]

(D I 値)

期 項目	2022年10月～12月	2023年 1月～ 3月	対 前 期 比
売 上 額	5.9	14.0	8.1ポイント上昇
採 算	△ 25.5	△ 28.0	2.5ポイント下降
資 金 繰 り	△ 15.6	△ 10.0	5.6ポイント上昇

○来期見通し(2023年 4月～ 6月期)

(D I 値)

区分 業種	売 上 額 完 成 工 事 額	採 算	資 金 繰 り
製 造 業	△ 43.4	△ 26.6	△ 24.1
建 設 業	0.0	△ 18.2	0.0
小 売 業	△ 20.5	△ 38.6	△ 20.4
サ ー ビ ス 業	4.0	△ 26.0	△ 20.0

2. 産 業 別 景 況

製造業の動向

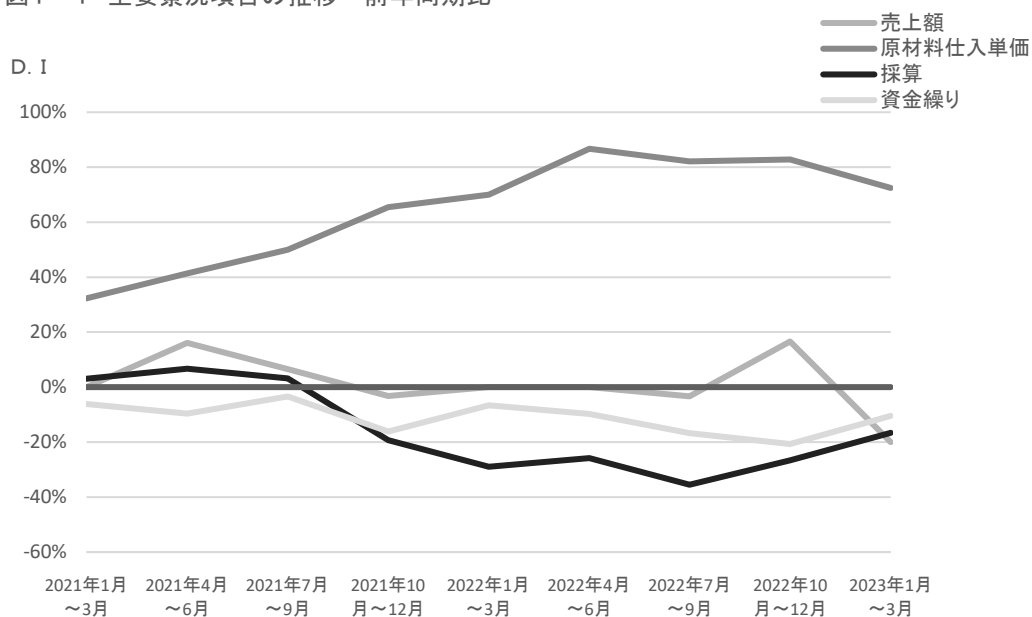
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、16.6→△20.0と36.6ポイント下降
(同全国値は、△3.5→△8.7と5.2ポイント下降)
- ・採算DI値は、△26.6→△16.6と10.0ポイント上昇
(同全国値は、△28.2→△29.5と1.3ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、△20.7→△10.4と10.3ポイント上昇
(同全国値は、△16.2→△17.1と0.9ポイント下降)

今期は、売上額DIがマイナスに悪化し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅が改善した。

来期は、売上額DI・採算DI・資金繰りDIでマイナス幅の拡大が見込まれる。

図1-1 主要景況項目の推移—前年同期比—



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
売上額	0.0	16.1	6.5	△ 3.2	0.0
原材料仕入単価	32.3	41.4	50.0	65.5	70.0
採算	3.1	6.7	3.2	△ 19.3	△ 29.0
資金繰り	△ 6.2	△ 9.6	△ 3.4	△ 16.1	△ 6.6

図 1 - 2 売上額推移（月別指数）

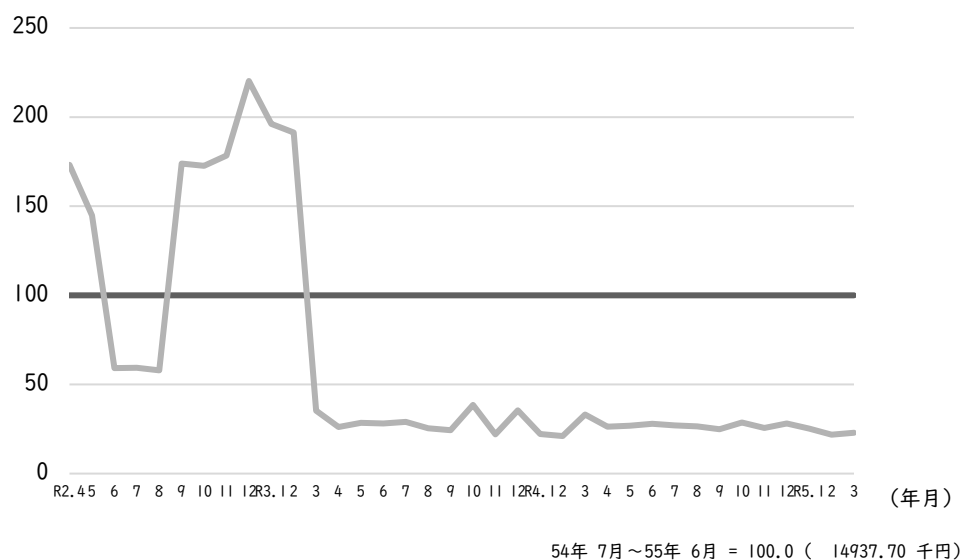


図 1 - 3 売上額の状況－前年同期比－

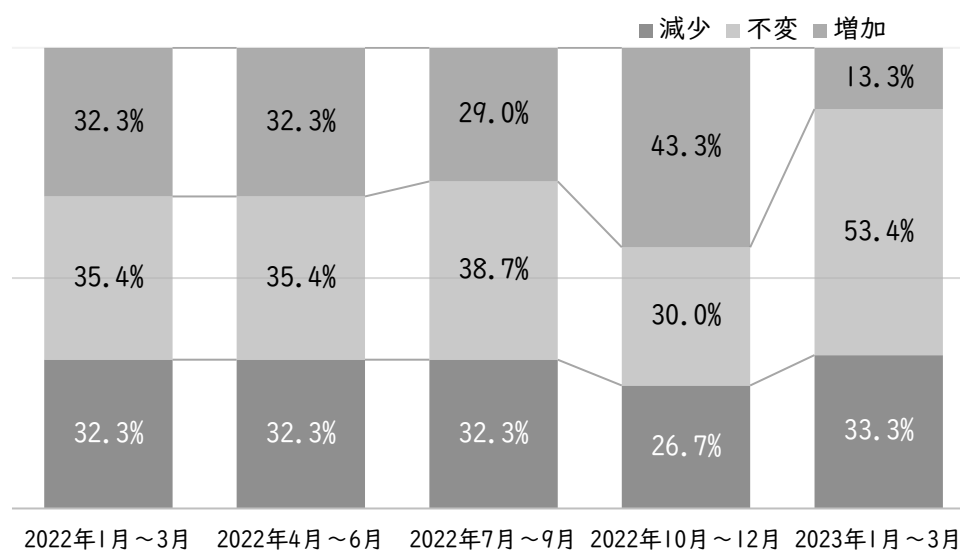
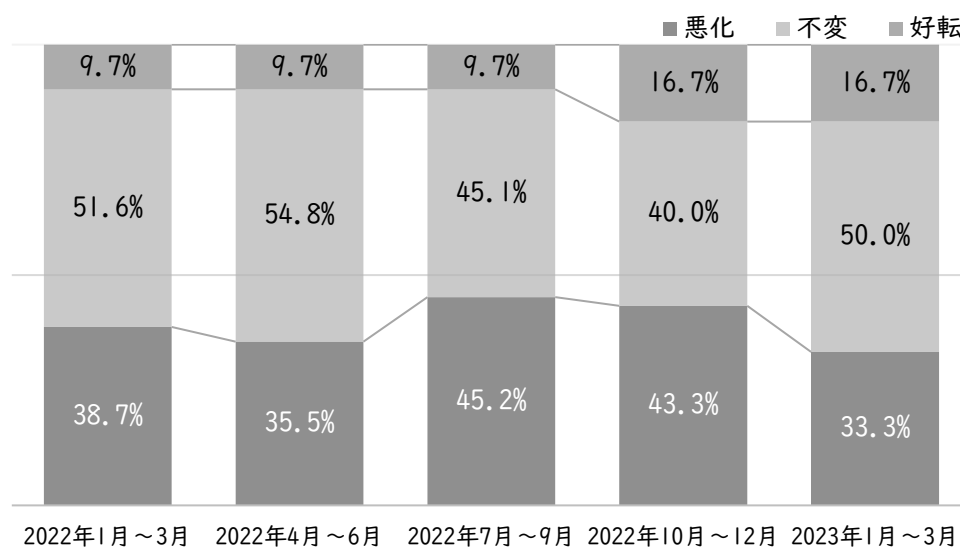
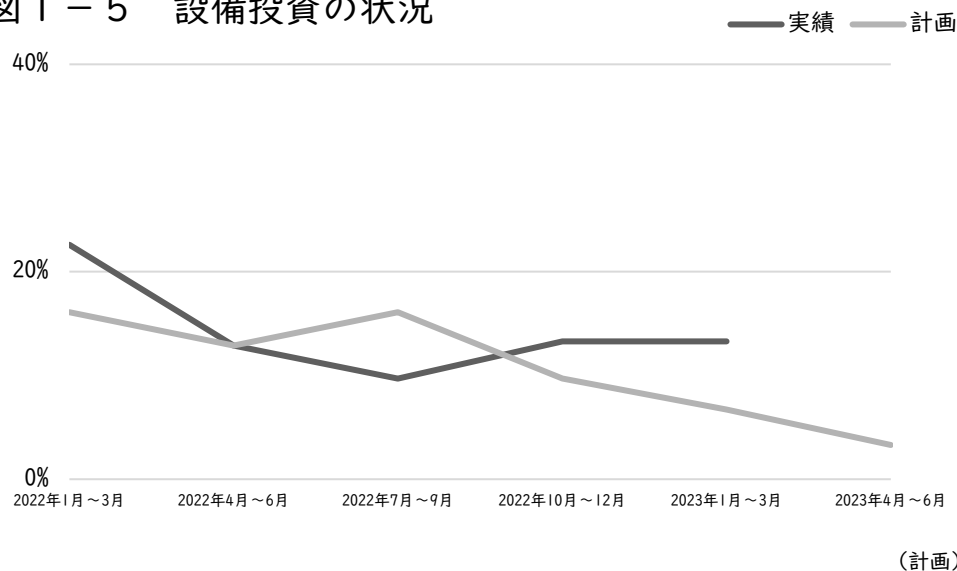


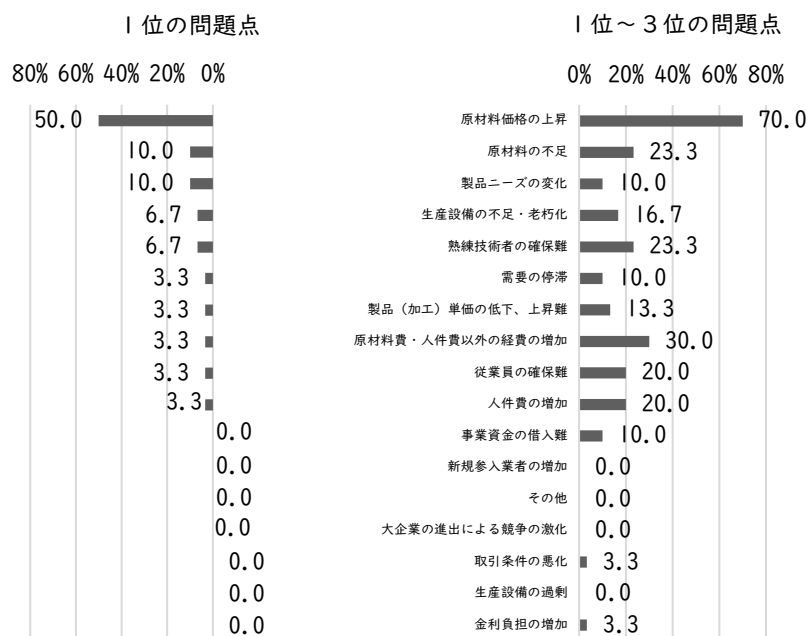
図 1 - 4 採算の状況－前年同期比－



図Ⅰ－５ 設備投資の状況



図Ⅰ－６ 経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



図Ⅰ－７ 経営上の問題点の推移
（１位の問題点・上位５つ）

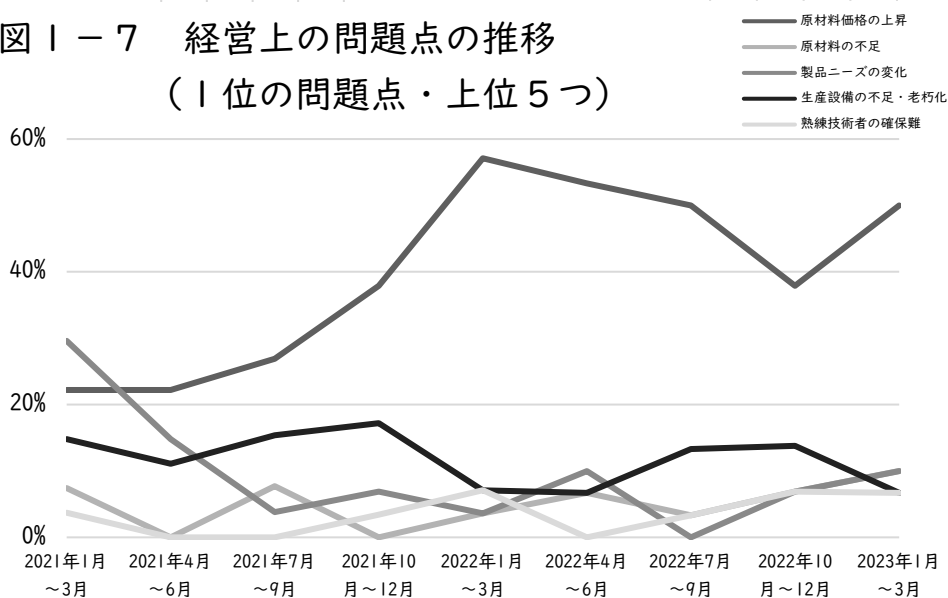


図 Ⅰ－ 8 売上額の状況－前年同期比－

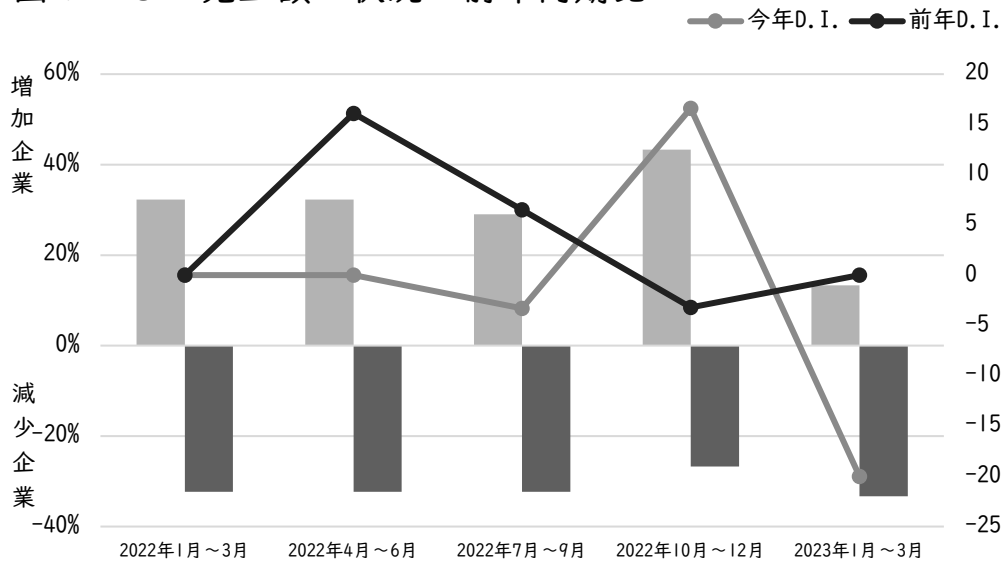
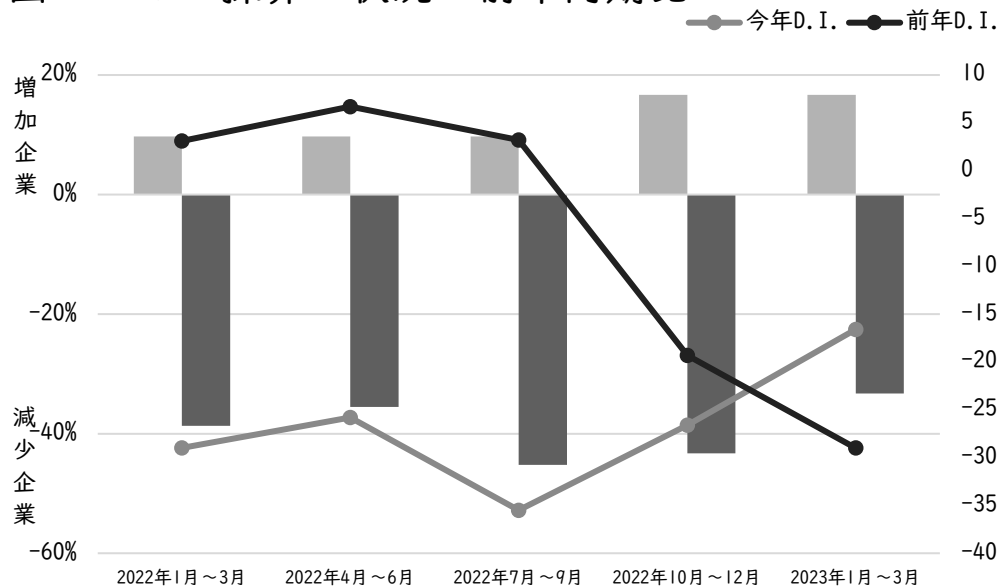


図 Ⅰ－ 9 採算の状況－前年同期比－



建設業の動向

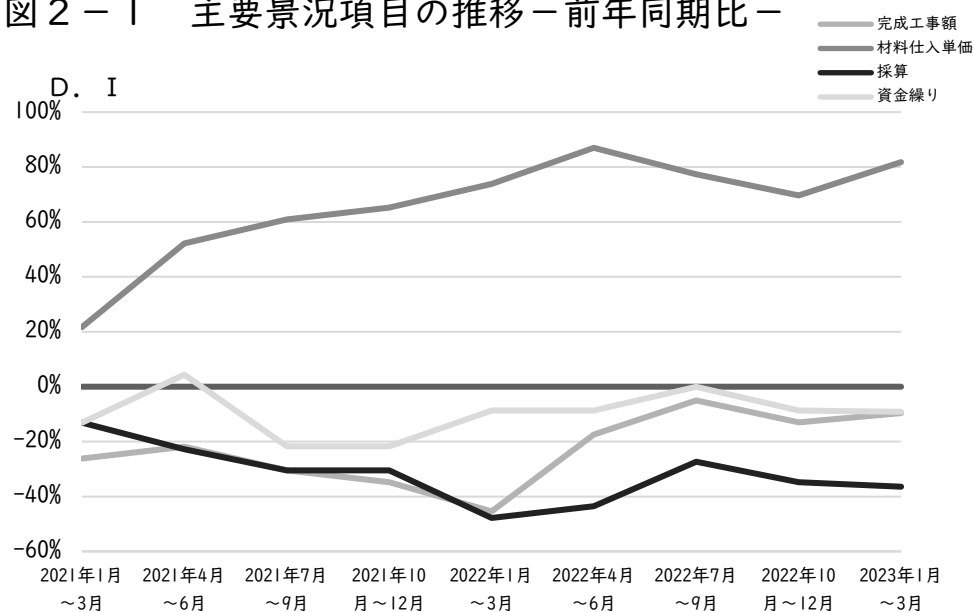
○主要景況項目から見た概要

- ・ 完成工事額DI値は、 $\Delta 13.0 \rightarrow \Delta 9.6$ と3.4ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 14.0 \rightarrow \Delta 15.5$ と1.5ポイント下降)
- ・ 採算DI値は、 $\Delta 34.8 \rightarrow \Delta 36.4$ と1.6ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 32.6 \rightarrow \Delta 36.1$ と3.5ポイント下降)
- ・ 資金繰りDI値は、 $\Delta 8.7 \rightarrow \Delta 9.1$ と0.4ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 10.1 \rightarrow \Delta 12.8$ と2.7ポイント下降)

今期は、完成工事額DIでマイナス幅が改善し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅が拡大した。

来期は、完成工事額DI・採算DI・資金繰りDIでマイナス幅の改善が見込まれる。

図 2 - 1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
売上額	$\Delta 26.1$	$\Delta 21.8$	$\Delta 30.5$	$\Delta 34.8$	$\Delta 45.4$
原材料仕入単価	21.7	52.2	60.9	65.2	73.9
採算	$\Delta 13.1$	$\Delta 22.8$	$\Delta 30.5$	$\Delta 30.5$	$\Delta 47.8$
資金繰り	$\Delta 13.1$	4.4	$\Delta 21.7$	$\Delta 21.7$	$\Delta 8.7$

図 2 - 2 完成工事額推移（月別指数）

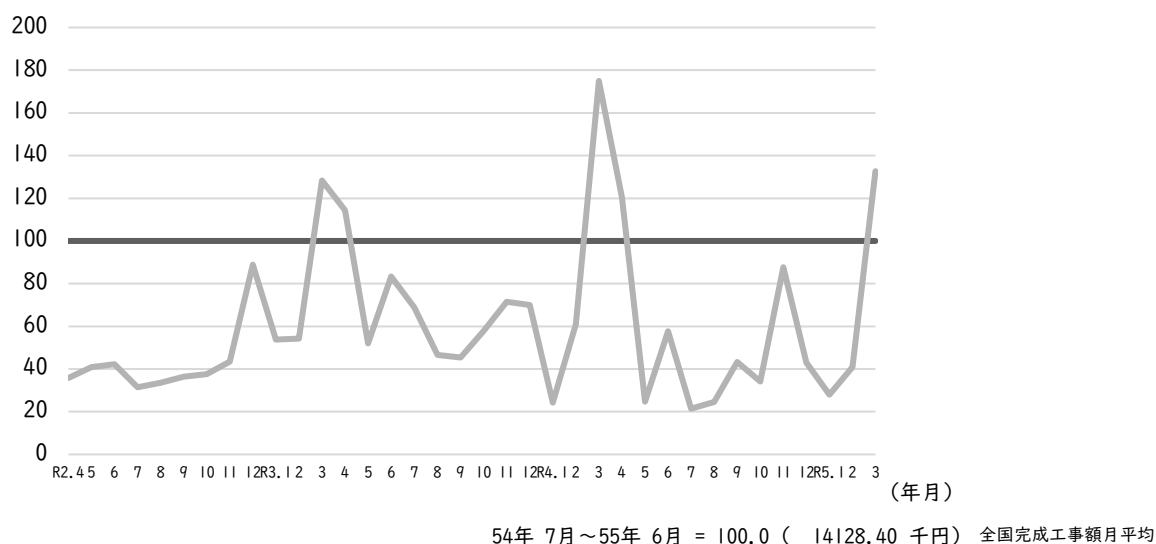


図 2 - 3 完成工事額の状況－前年同期比－

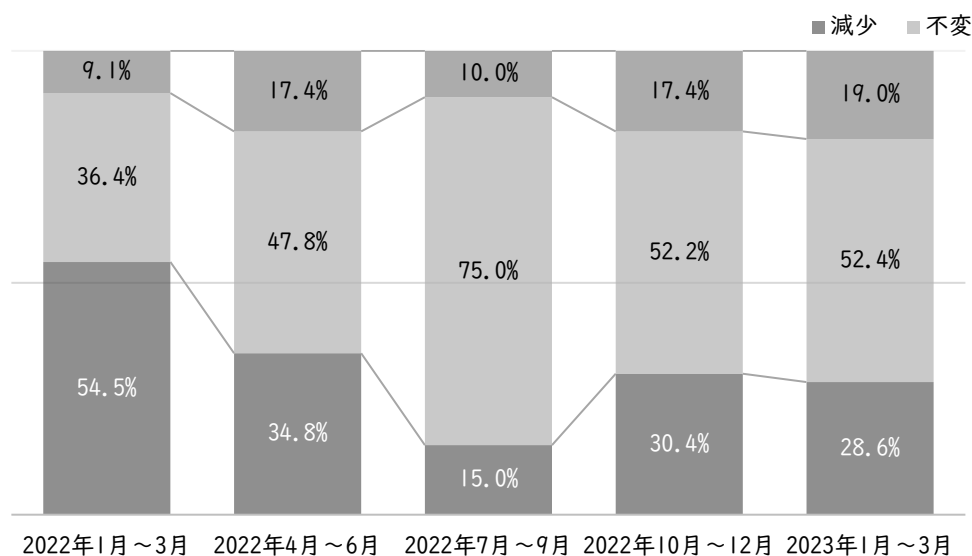


図 2 - 4 採算の状況－前年同期比－

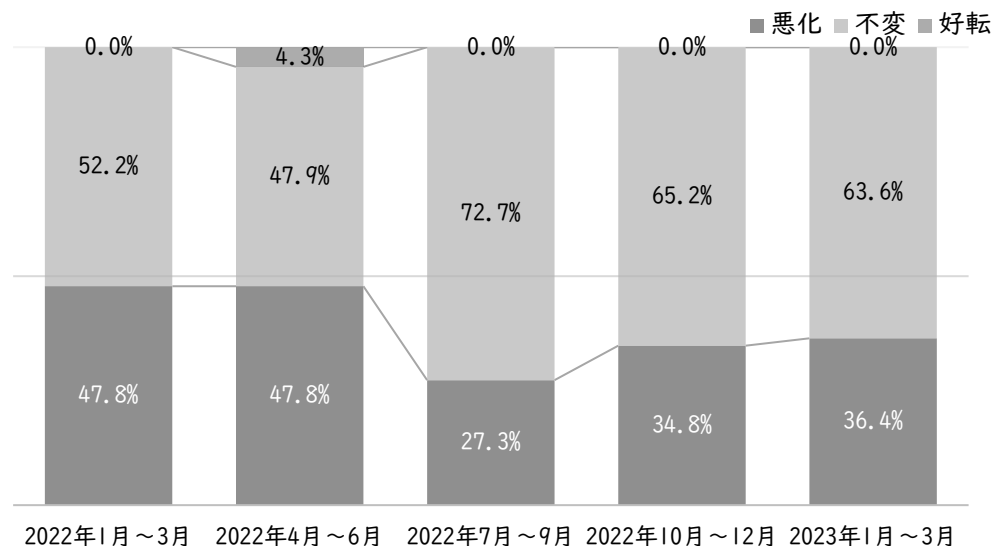


図 2－5 設備投資の状況

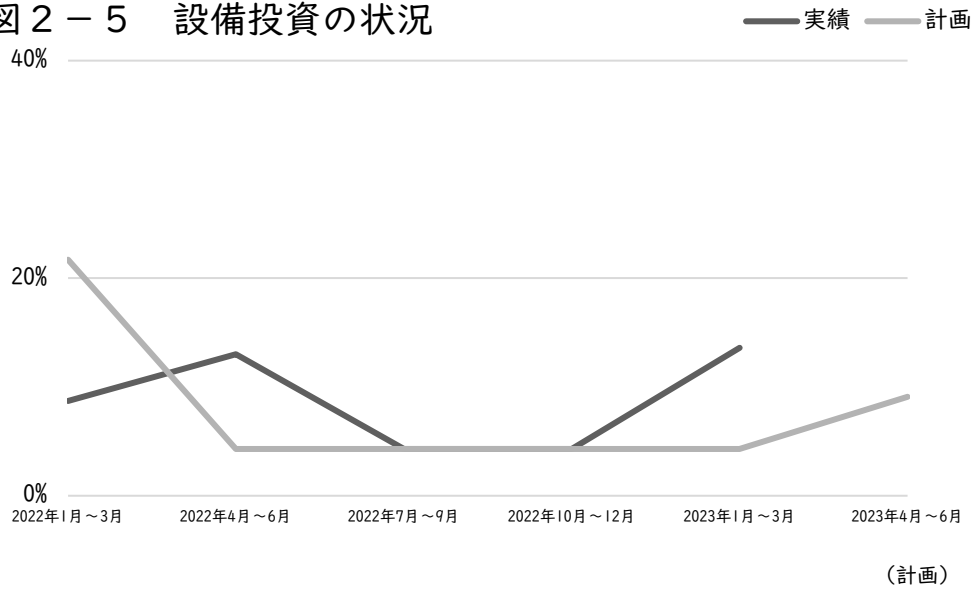


図 2－6 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）

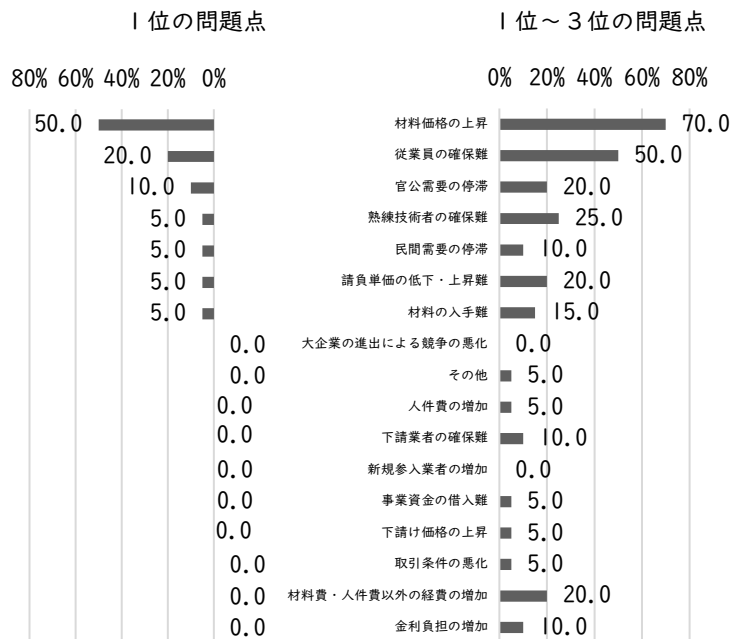


図 2－7 経営上の問題点の推移
（1位の問題点・上位5つ）

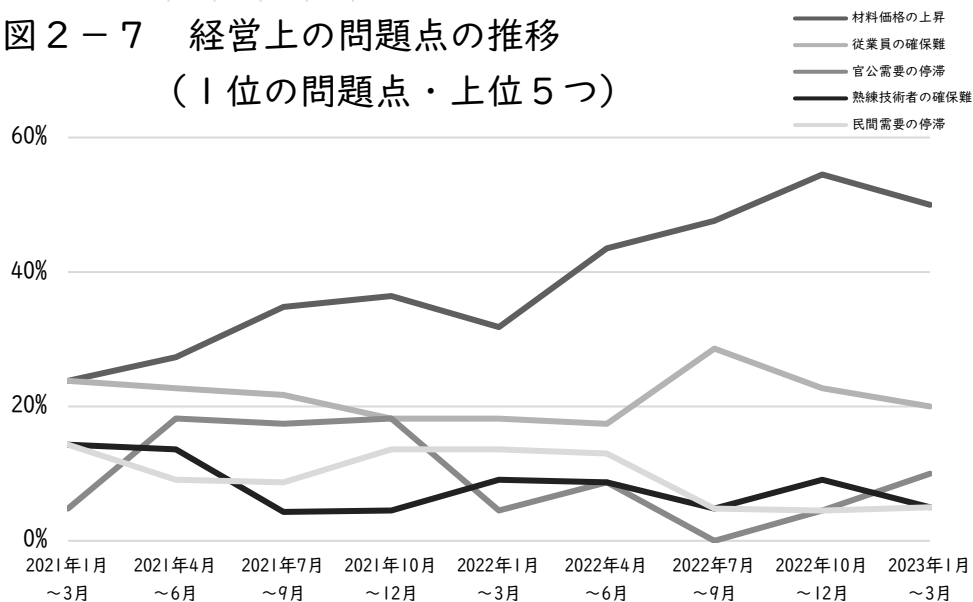


図 2－8 完成工事額の状況－前年同期比－

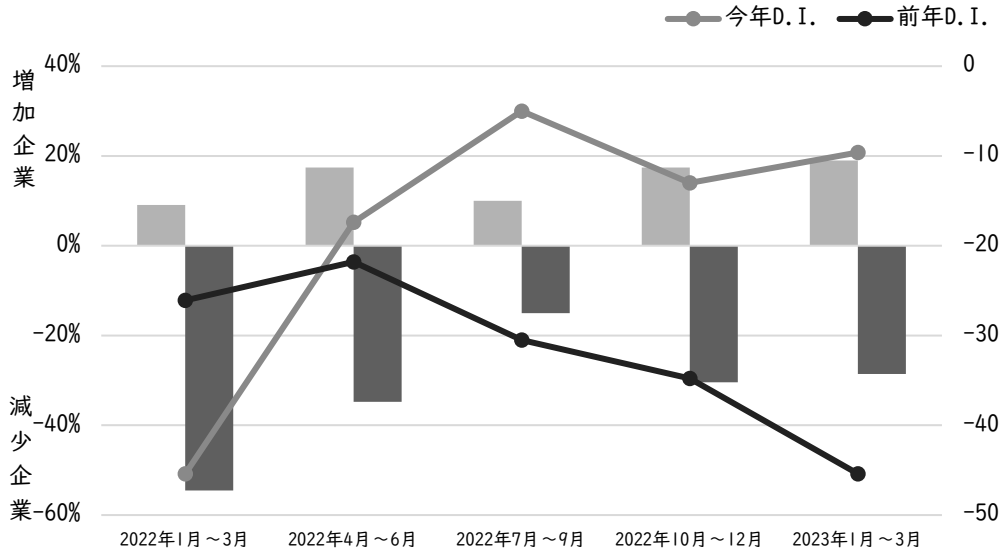
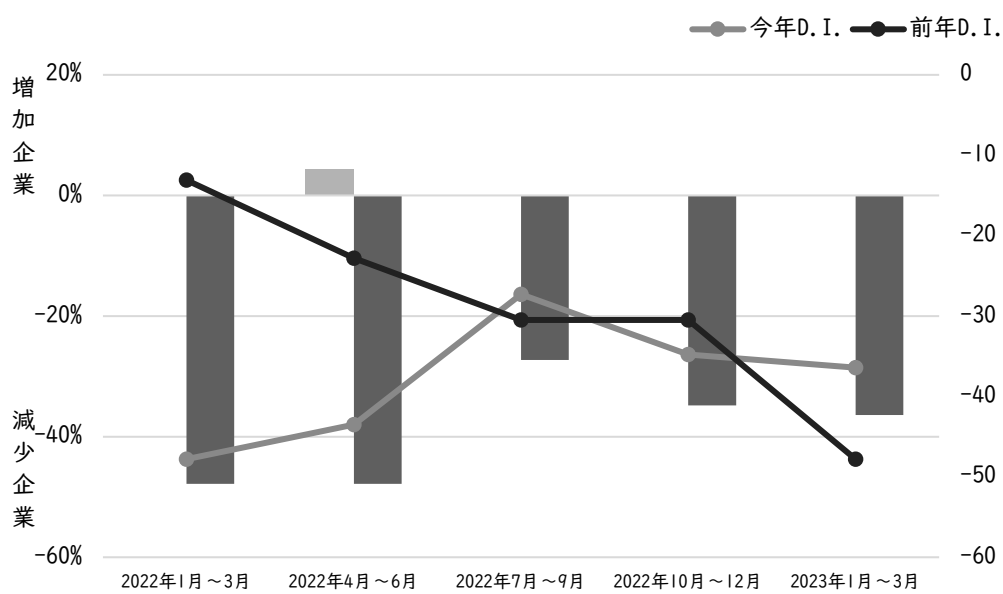


図 2－9 採算の状況－前年同期比－



小売業の動向

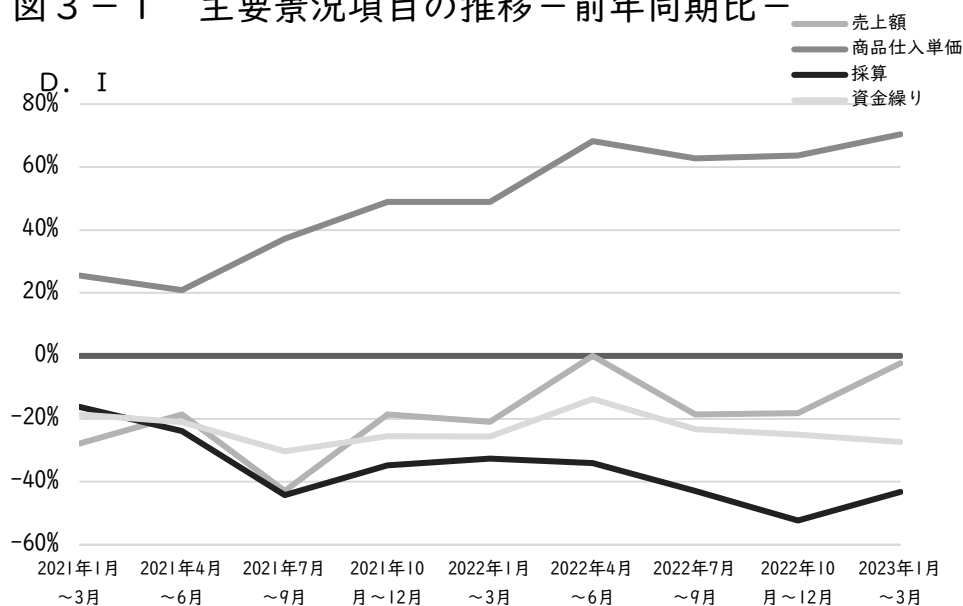
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 18.2 \rightarrow \Delta 2.3$ と15.9ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 18.4 \rightarrow \Delta 22.8$ と4.4ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 52.3 \rightarrow \Delta 43.2$ と9.1ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 39.6 \rightarrow \Delta 43.7$ と4.1ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 27.3$ と2.3ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 23.7 \rightarrow \Delta 27.3$ と3.6ポイント下降)

今期は、売上額DI・採算DIでマイナス幅が改善し、資金繰りDIでマイナス幅が拡大した。

来期は、売上額DIでマイナス幅が拡大し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅の改善が見込まれる。

図3-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
売上額	$\Delta 27.9$	$\Delta 18.6$	$\Delta 42.9$	$\Delta 18.6$	$\Delta 20.9$
原材料仕入単価	25.5	20.9	37.2	48.9	48.9
採算	$\Delta 16.2$	$\Delta 23.9$	$\Delta 44.2$	$\Delta 34.8$	$\Delta 32.6$
資金繰り	$\Delta 18.6$	$\Delta 21.0$	$\Delta 30.3$	$\Delta 25.5$	$\Delta 25.6$

図 3 - 2 売上額推移（月別指数）

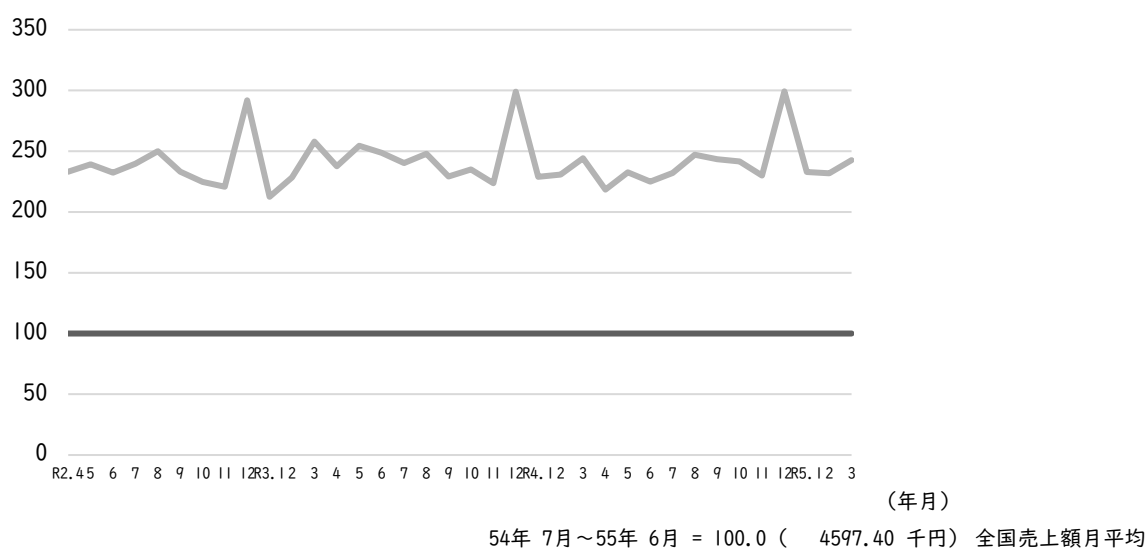


図 3 - 3 売上額の状況－前年同期比－

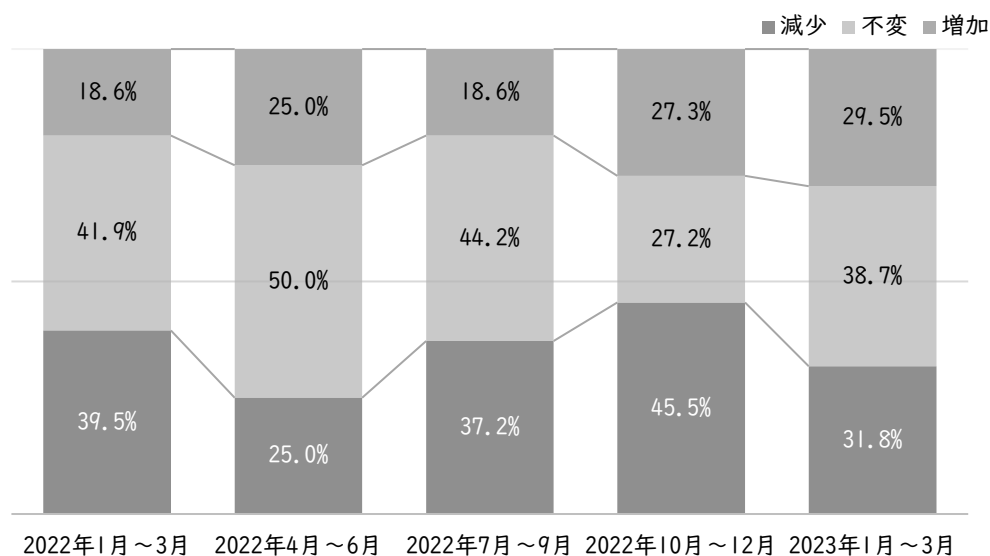


図 3 - 4 採算の状況－前年同期比－

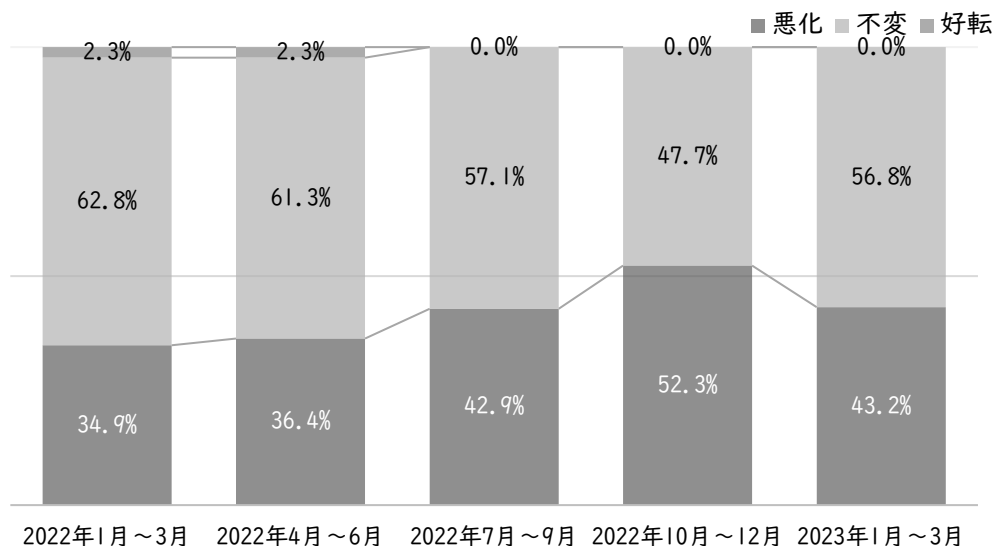


図3-5 設備投資の状況

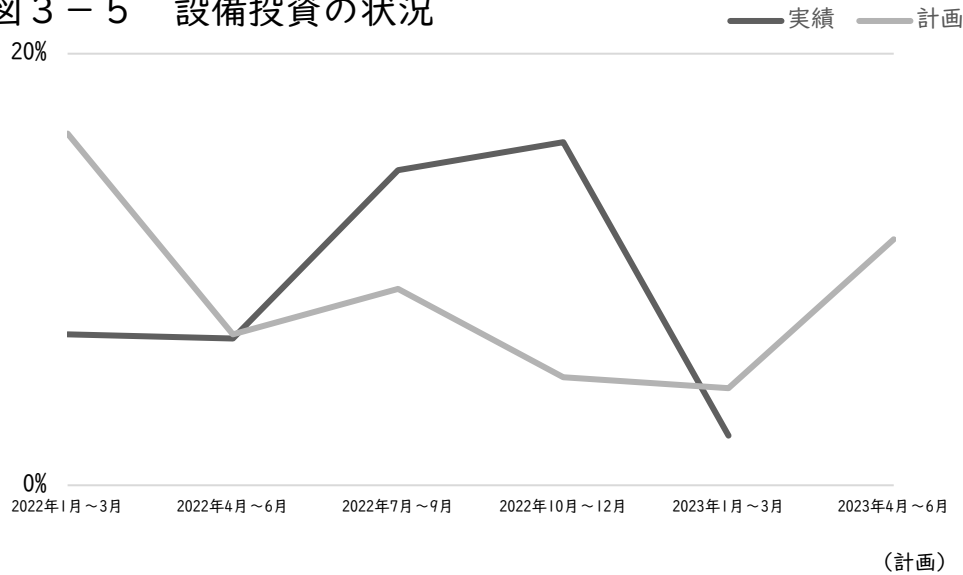


図3-6 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）

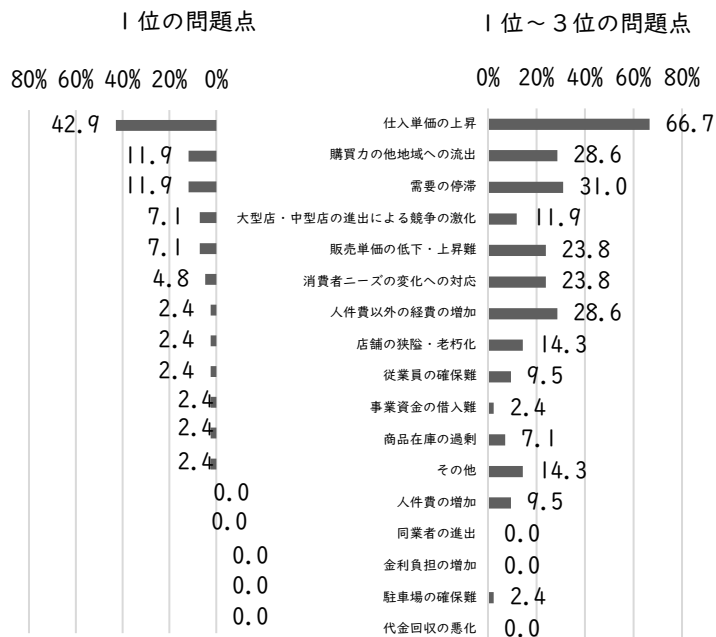


図3-7 経営上の問題点の推移
（1位の問題点・上位5つ）

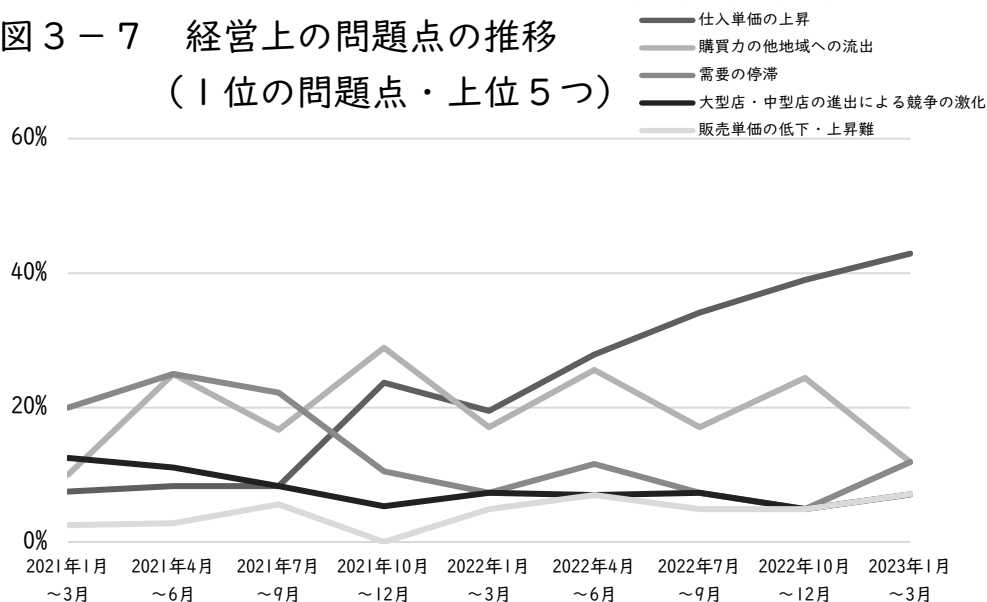


図3-8 売上額の状況－前年同期比－

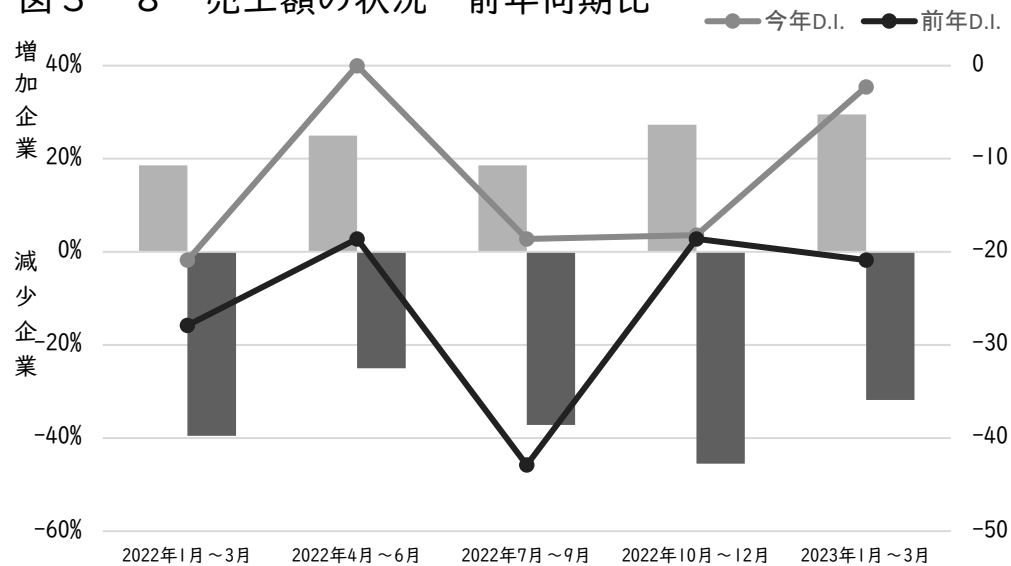
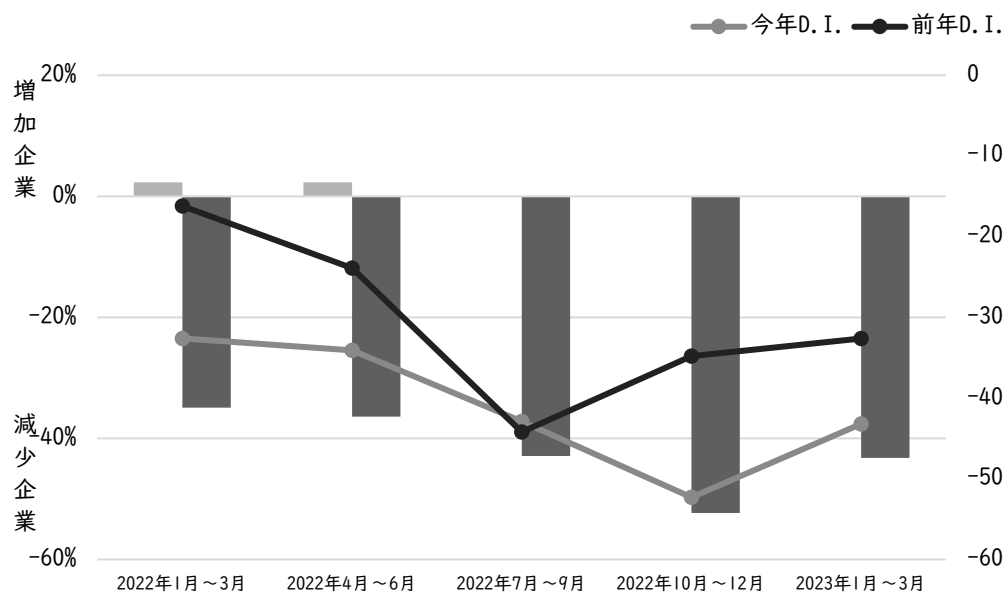


図3-9 採算の状況－前年同期比－



サービス業の動向

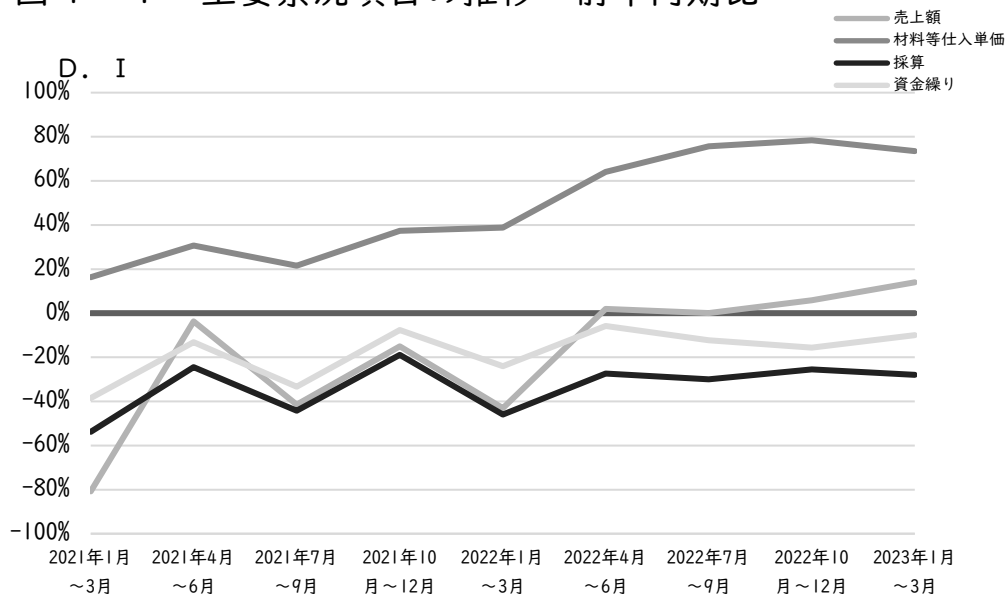
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、5.9→14.0と8.1ポイント上昇
(同全国値は、△7.4→△2.6と4.8ポイント上昇)
- ・採算DI値は、△25.5→△28.0と2.5ポイント下降
(同全国値は、△36.7→△38.2と1.5ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、△15.6→△10.0と5.6ポイント上昇
(同全国値は、△17.6→△18.4と0.8ポイント下降)

今期は、売上額DIのプラス幅が拡大し、採算DIでマイナス幅が拡大し、資金繰りDIでマイナス幅が改善した。

来期は、売上額DIのプラス幅が減少し、採算DIでマイナス幅が改善し、資金繰りDIでマイナス幅の拡大が見込まれる。

図４－Ⅰ 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
売上額	△ 80.8	△ 3.7	△ 41.5	△ 15.1	△ 43.1
原材料仕入単価	16.3	30.7	21.6	37.3	38.8
採算	△ 53.8	△ 24.5	△ 44.2	△ 18.9	△ 46.0
資金繰り	△ 38.5	△ 13.2	△ 33.3	△ 7.6	△ 24.0

図 4 - 2 売上額推移（月別指数）

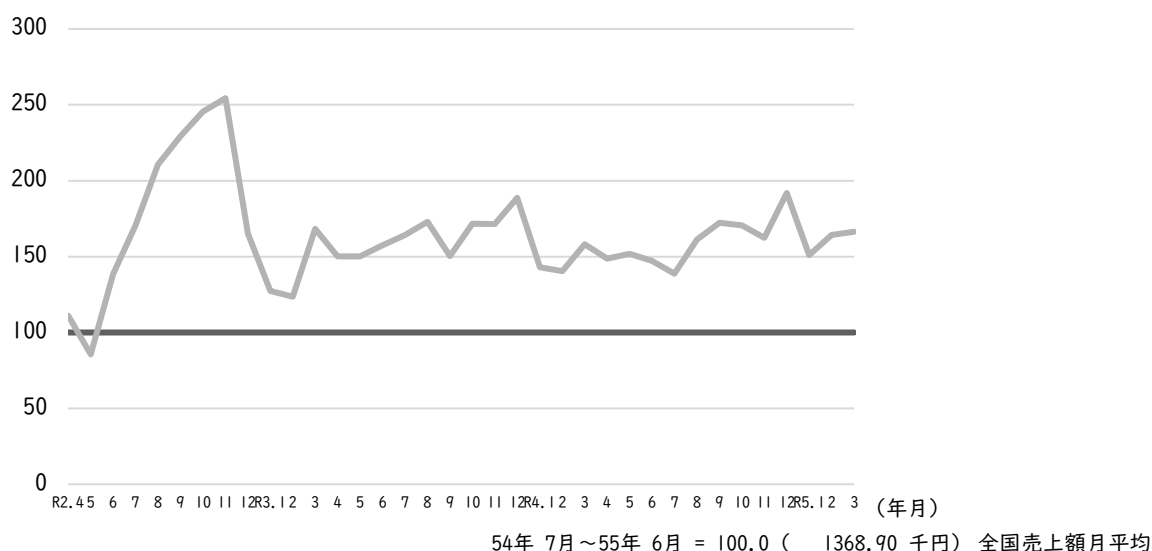


図 4 - 3 売上額の状況－前年同期比－

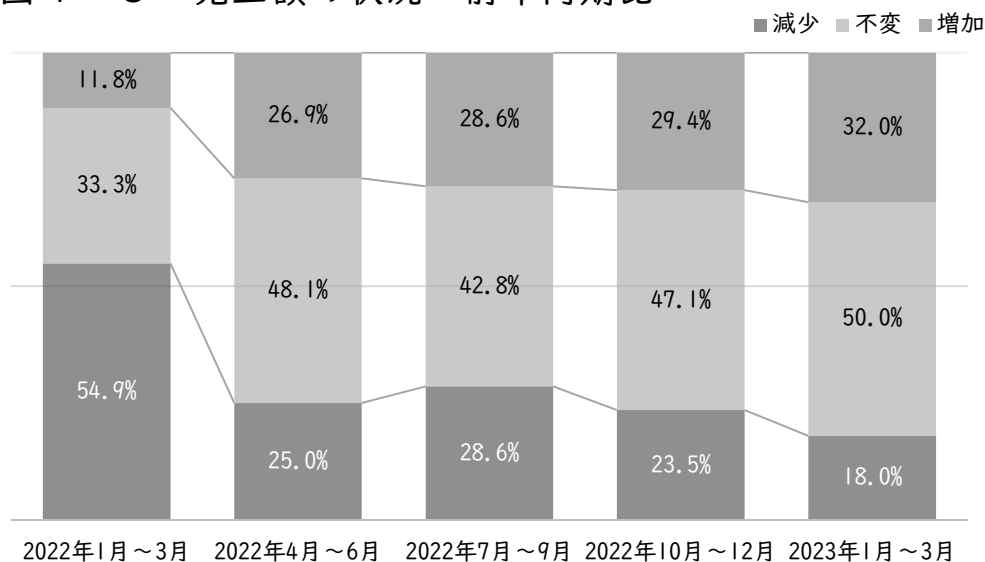


図 4 - 4 採算の状況－前年同期比－

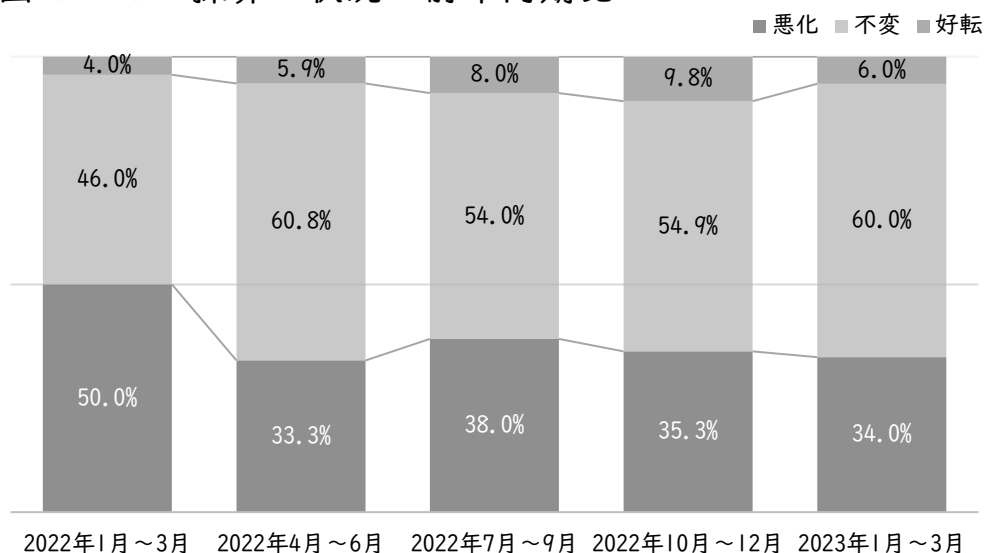


図 4 - 5 設備投資の状況

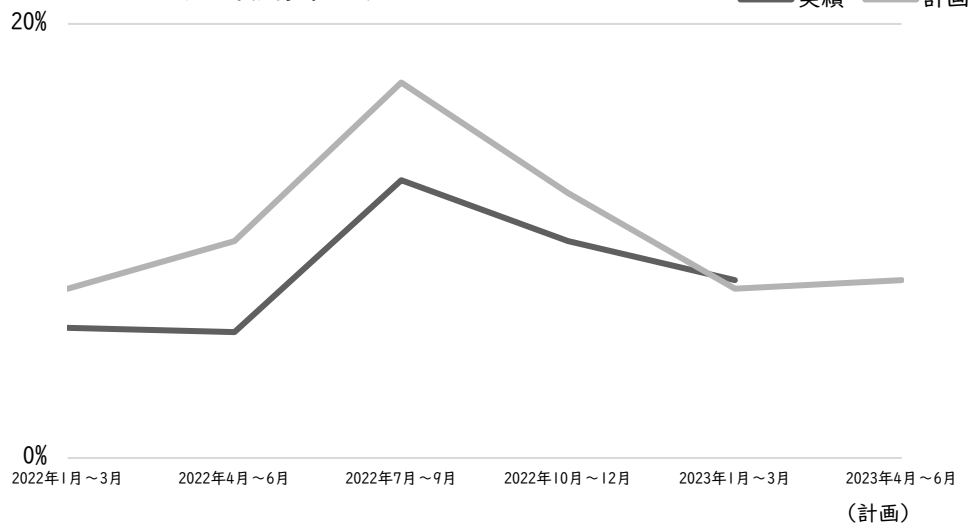


図 4 - 6 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)



図 4 - 7 経営上の問題点の推移
(1位の問題点・上位5つ)

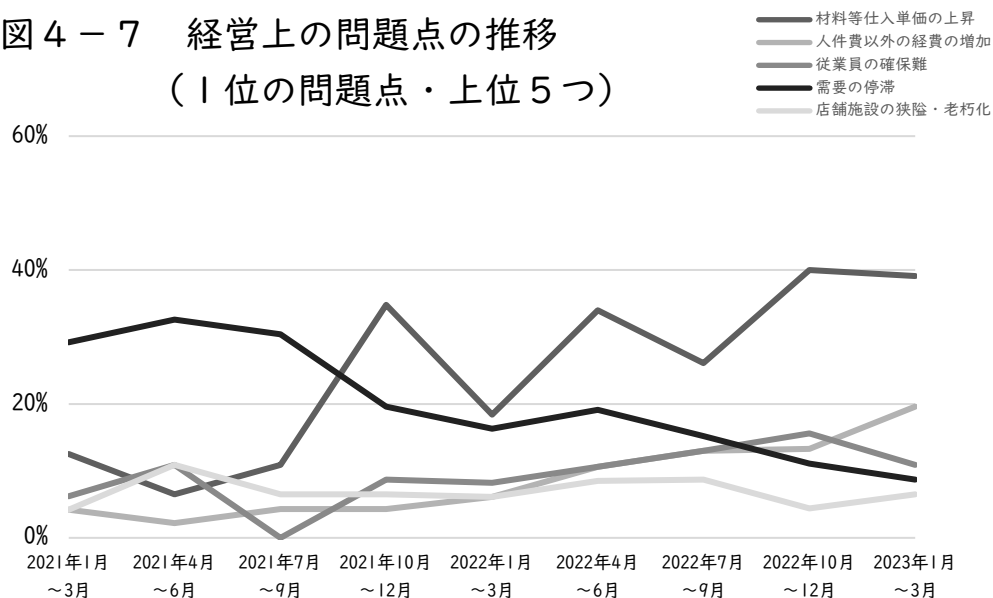


図4－8 売上額の状況－前年同期比－

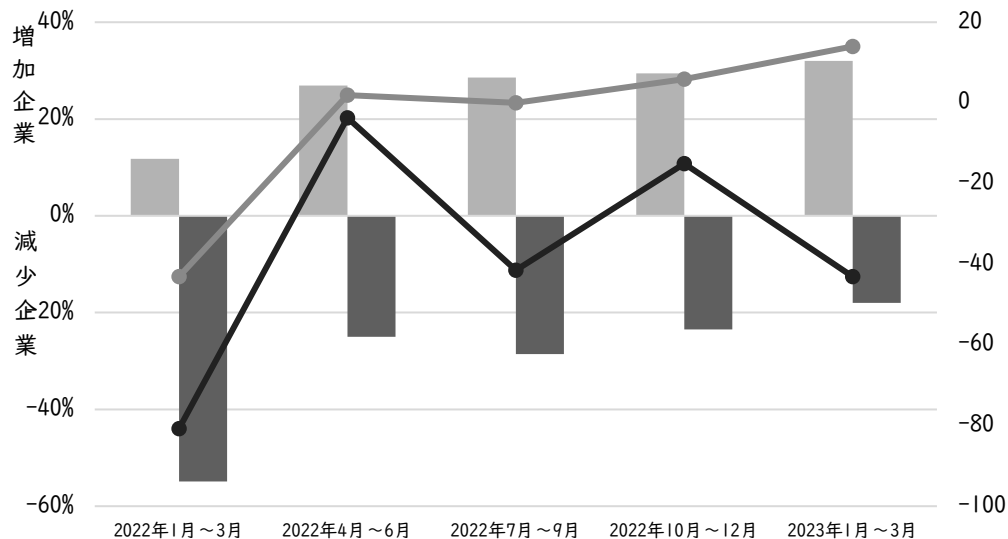
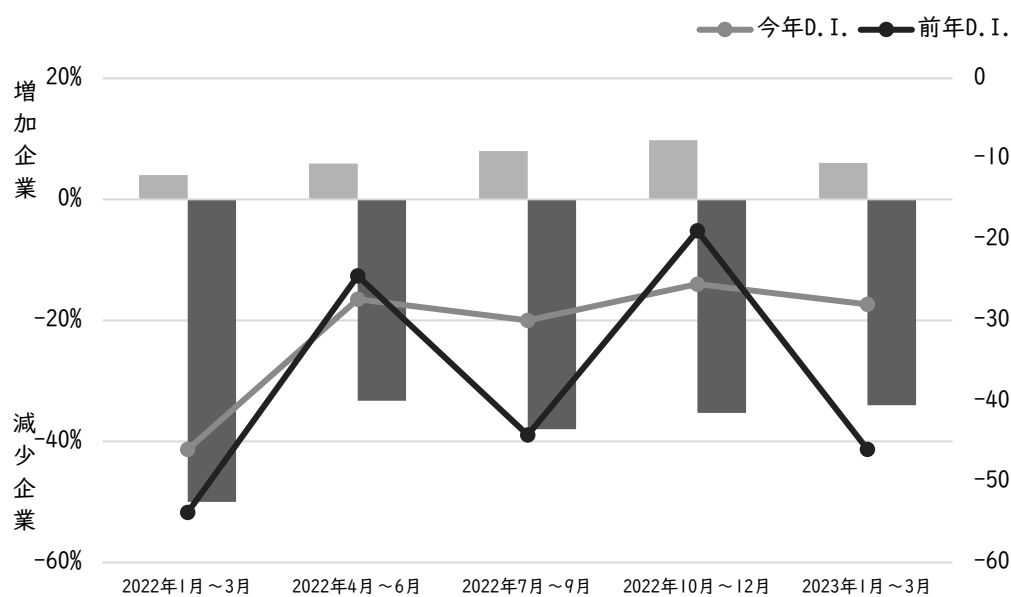
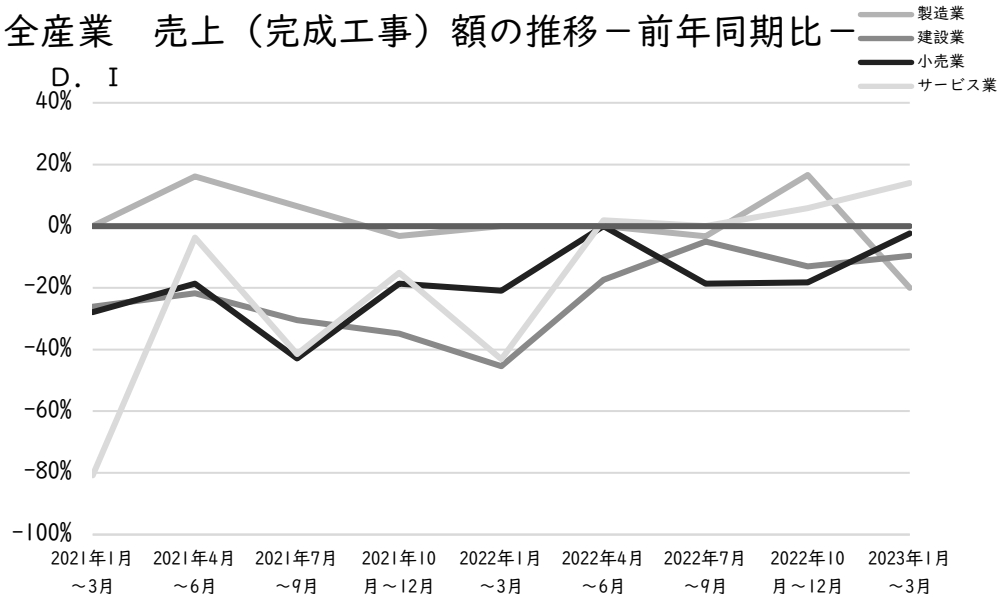


図4－9 採算の状況－前年同期比－

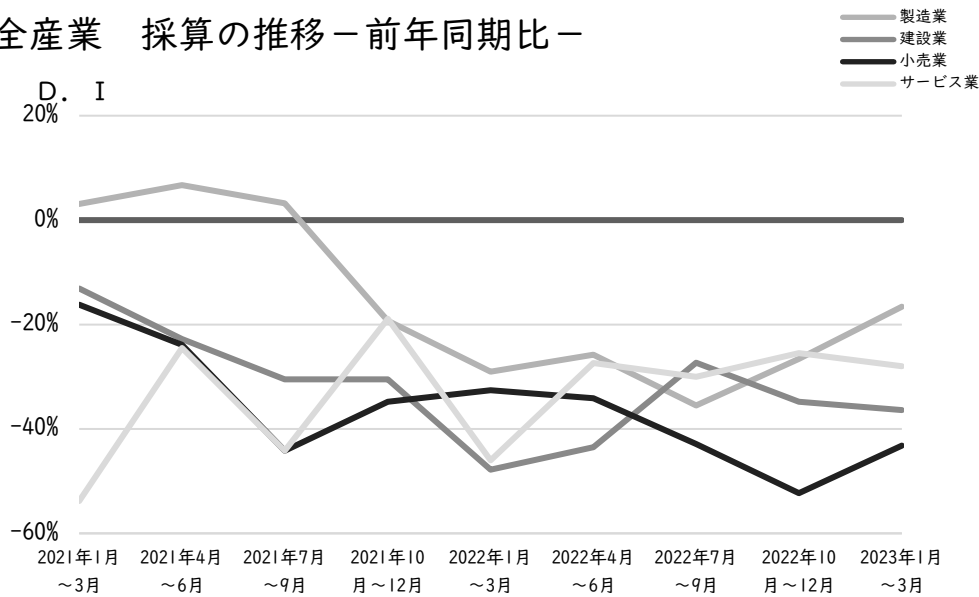


全産業の動向

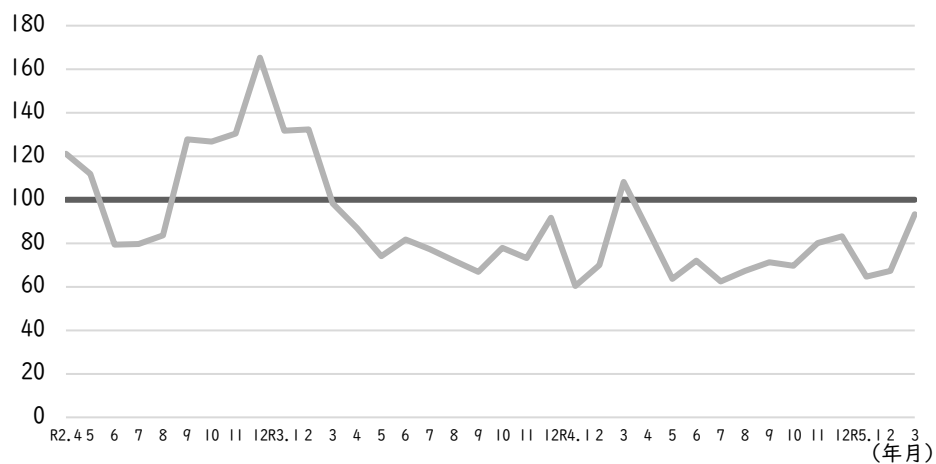
全産業 売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



全産業 採算の推移－前年同期比－



全産業 売上額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 = 100.0 (8213.00 千円) 全国全産業売上額月平均